

祝 文化勲章受章 小松 和彦さん

※ P21 で表敬訪問の様子を紹介



1 月 18 日 (日) 記念講演開催決定!
※ 詳細は広報いながわ 1 月号

特集 令和 6 年度 猪名川町決算報告

猪名川町公式
ホームページ



TOPICS

- P 6 2025 いながわ星旅
- P 7 よしもとお笑いバラエティショー & 吉本新喜劇
- P 8 ぶらりいながわ ブライアンの英会話教室
- P22 特派員報告 全てのこどもの育ちを応援!
- P24 瞬トキメキ 上田 イチ代 さん

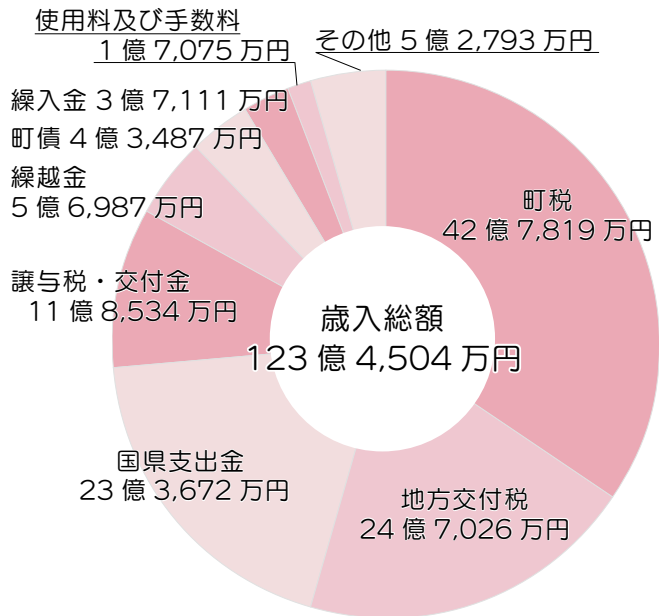
町の人口

総人口28,231 人	(- 33)
男13,425 人	(- 11)
女14,806 人	(- 22)
世帯数12,470 世帯	(- 4)

※ 令和 7 年 11 月 1 日現在、() は前月比

一般会計目的別決算額一覧表

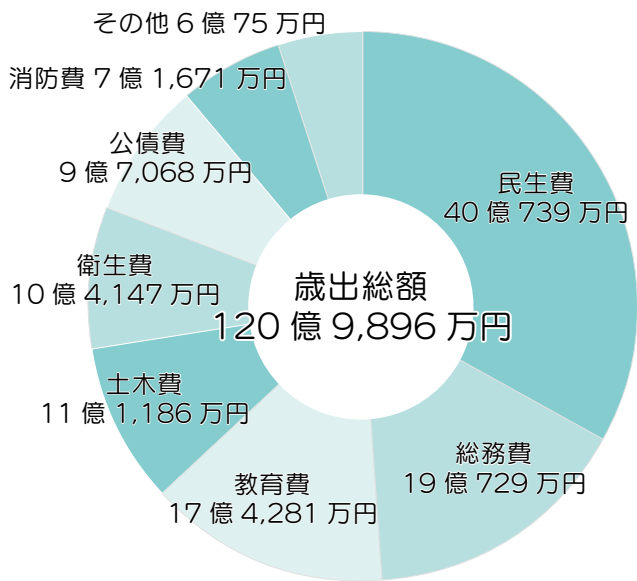
図1 歳入



用語解説

◆**町税**＝住民税、固定資産税などの町が徴収する税金 ◆**地方交付税**＝地方自治体の歳入不足を補い、自治体間の行政サービスに大きな差が生じないように、国から交付される交付金 ◆**国県支出金**＝特定の目的に対して、国や県から支出される補助金など ◆**町債**＝公共施設の整備など、多額の資金を要する事業を行う際の借入金

図2 歳出



用語解説

◆**民生費**＝高齢者や障がい者、児童などの福祉に要する経費 ◆**総務費**＝町役場の維持管理、防災などに要する経費 ◆**土木費**＝道路や公園施設の維持管理などに要する経費 ◆**衛生費**＝感染症対策の予防接種、ごみ処理などに要する経費 ◆**公債費**＝町債（借入金）の償還に要する経費

一般会計の歳入（図1）の主な内訳

町税は、定額減税の影響などにより前年度から約5千万円減少しました。一方で、減税分の補てんとして国から交付される地方特例交付金（円グラフ内の譲与税・交付金の一部）は、約1.3億円増加しました。

国県支出金のうち、国庫支出金は新型コロナウイルスワクチンの集団接種事業が終了したことにより約3億円減少しました。県支出金についても、治山事業やため池改修工事に対する補助金の減少などにより約4千万円減少しました。

町債は、消防本部・消防北出張所や文化体育館の施設改修工事などに対して借入れを行いましたが、前年度の借入額と比べ約2億3千万円減少しました。

一般会計の歳出（図2）の主な内訳

民生費は、住民税非課税世帯等への給付金が減少したものの、令和6年10月からの児童手当の制度拡充などにより約1千万円増加しました。

総務費は、定額減税補足給付金の給付、財政調整基金の積み立て増加や自治体情報システムの標準化・共通化の対応などにより、前年度から約5億円増加しました。

一方、衛生費は新型コロナワクチン集団接種の終了などにより、約1.7億円減少しました。

また、農林水産業費（円グラフ内のその他の一部）は、ため池改修等の事業が減少したことなどにより約9千万円減少し、教育費についても、前年度に猪名川小学校及び松尾台小学校の改修工事が完了したことにより約1.9億円減少しました。



令和6年度 猪名川町決算報告

▼問合せ

企画財政課（☎766・8711）

収支は大幅な赤字に

令和6年度の一般会計決算では、**表1**のとおり、実質収支額（E欄）は、1億8639万円の黒字となりました。一方で、前年度からの繰越金や基金の積み立て、取り崩しなどを含めた実質単年度収支（I欄）は、2億8597万円の大幅な赤字となりました。

収支改善の取り組み

物価高騰に加え、人口減少や少子高齢化の進行、公共施設・インフラの維持管理費の増加などにより、町の財政運営は今後も厳しい状況が続くことが見込まれます。こうした中でも、将来を見据えた「持続可能なまちづくり」を進めるため、歳出では既存事業の見直しや廃止、歳入ではふるさと応援寄付金を増やす取り組み、町有地の活用や企業誘致など、収入の増加にも積極的に取り組んでいます。

一般会計決算一覧表（表1）

（単位：万円）

年度	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	歳入歳出差引額 (C = A - B)	翌年度へ繰り越すべき財源 (D)	実質収支額 (E = C - D)	単年度収支 (F = E - 前年度の E)
令和6年度	123 億 4,504	120 億 9,896	2 億 4,608	5,970	1 億 8,639	▲3 億 6,750
令和5年度	125 億 266	119 億 3,279	5 億 6,987	1,598	5 億 5,389	2 億 5,902
年度	積立金 (G)	積立金取崩額 (H)	実質単年度収支 (I = F + G - H)	【POINT！】 形式的な黒字・赤字を示す「実質収支額」に対し、「実質単年度収支」はその年度における実質的な収支バランスを示すものです。そのため、自治体の財政運営の持続可能性を判断するうえで、より重要な指標となります。		
令和6年度	2 億 8,153	▲2 億	▲2 億 8,597			
令和5年度	1 億 5,618	▲4 億	1,520			

※端数処理により、表内合計差引額が一致しない場合があります

令和6年度

一般会計決算主要事業

【民生費】

心身障がい者（児）支援事業

5億9374万円

「居宅介護」や「短期入所」などの介護給付のほか、「就労移行支援」、「自立訓練」など就労や自立した日常生活に向けた訓練費用などへの給付を実施しました。

いづも医療助成事業

6007万円

中学3年生までの医療費完全無料化に加え、令和6年7月より高校生世代の入院医療費の無料化を実施しました。

障害児通所等給付事業

2億1424万円

「児童発達支援」や「放課後等デイサービス」など障害児通所への支援を実施しました。

【総務費】

定額減税補足給付金事業

2億4049万円

国が実施した定額減税に伴い、

減税しきれないと見込まれる住民に対して、現金を給付しました。

【教育費】

小学校・中学校管理事務事業

2億317万円

特別支援教育支援員などを小中学校に配置し、特別支援教育の質の向上を図りました。また、小中学校に図書館司書や支援員を配置し、図書館教育の充実を図りました。

英語教育強化推進事業

2166万円

英語に慣れ親しむ機会を設けるため、小学校全ての外国語活動、外国語科、生活科の授業に外国人英語指導助手（ALT）を派遣するなど、グローバル人材の育成を図りました。

文化体育館運営管理費

8910万円

文化体育館の適切な施設管理・運営のほか、ホールの安全対策として吊天井落下対策工事などを実施しました。

【土木費】

公共交通対策事業

9177万円

町内公共交通の利便性向上を図るため、阪急バス杉生線（杉生く柏原）の再開、ふれあいバスの再編を実施しました。また、デマンド交通「チョイソコいながわ」の利用エリア拡大などを実施しました。

公園緑地管理事業

1億464万円

公園や緑地の適正な維持管理を行うとともに、公園にある水飲み場の修繕や公園遊具の定期点検を実施しました。

道路維持補修事業

2億3754万円

道路や街路樹の適正な維持管理などを行い、安全性向上に努めました。

【消防費】

消防施設整備事業

6691万円

消防署に配備しているはしご車の分解・整備を行うとともに、消防団の老朽化した積載車を更新し、消防力の維持向上に努めました。

【衛生費】

がん検診事業

8593万円

胃がん、肺がん、大腸がんなどの検診を実施し、がんの早期発見と予防に取り組みました。

感染症対策事業

9098万円

乳幼児や高齢者へ法定予防接種などの費用助成を実施しました。また、子宮頸がん予防ワクチン対象者にワクチンの情報などを提供し、希望者への接種を実施しました。

【農林水産業費】

農業用施設改良事業

3492万円

大規模地震や豪雨による決壊、老朽化などによる機能低下が懸念されるため池の定期点検や廃止工事を実施しました。

【商工費】

大野山管理運営事業

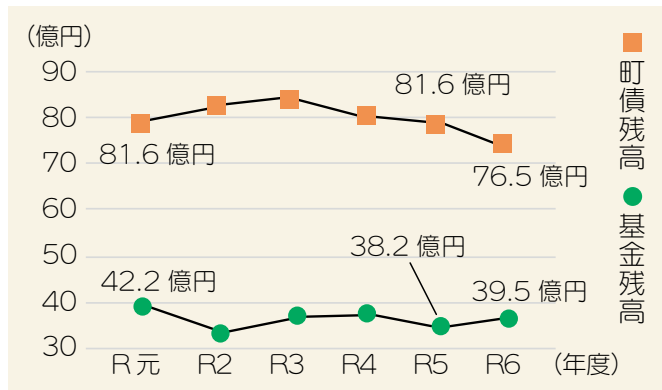
2324万円

ガバメントクラウドファンディングによる寄附金を活用し、猪名川天文台のプラネタリウムや音響設備などの更新を実施しました。

町債（借入）と基金（積立）の年度末残高の推移

町債残高は約 5.1 億円減少

町債は、公共施設の建設事業や災害復旧事業など単年度に多額の財源を必要とする事業について、単に資金不足を補うためではなく、将来便益を受けることとなる後世代の住民と現世代の住民との間で負担を均等に分け合うことなどを目的に、資金の借入れを行っているものです。



令和6年度は、消防施設の改修事業、文化体育館の吊天井落下防止対策事業、日生中央駅前連絡橋工事などに対し、約4.3億円の借入れを行いました。

一方で、償還（返済）が進んでいるため前年度より残高は約5.1億円減少し、約76.5億円になりました。

基金残高は約 1.3 億円増加

基金は、災害や経済情勢の悪化など不測の事態に対応できるよう一定程度の確保が必要です。令和6年度の基金残高は、前年度決算の剰余金やふるさと納税などの積み立てにより、前年度と比較して約1.3億円増加しました。

基金は増加したものの、決算余剰額（実質収支額）は前年度から約3.7億円減少したため、一般会計全体の資金は前年度と比べて約3億円の減少となりました。

令和6年度 上下水道事業会計決算報告

（単位：万円）

水道事業と下水道事業の収支の状況は右表のとおりで、いずれも純損失（赤字）となっています。



支出に対する収入不足分は、現金支出を伴わない減価償却費などの内部留保資金などで補てんしています。

会計 / 区分	事業収益 (収入)	事業費用 (支出)	純損失 (収支差額)
水道事業	6億2,777	7億8,562	▲1億5,785
下水道事業	10億8,792	11億1,445	▲2,653

▶問合せ 上下水道課(☎766－8716)※詳細はR8.3月に発行予定の「上下水道課広報誌」でお知らせします。

令和6年度 特別会計決算一覧表

（単位：万円）

会計 / 区分		歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	歳入歳出差引額 (C = A - B)	翌年度へ繰り越すべき財源 (D)	実質収支額 (E = C - D)
特別会計	国民健康保険	31億564	30億5,587	4,977	0	4,977
	介護保険	24億801	23億8,480	2,321	0	2,321
	後期高齢者医療保険	10億9,056	10億7,118	1,938	0	1,938
	奨学金	1,580	878	702	0	702
	小計	66億2,000	65億2,062	9,938	0	9,938

みんなの写真を紹介！
#SNS発信中!



猪名川町公式 SNS をフォローしているアカウントで、「#猪名川町」を知ってもらおう大作戦」のタグ付けのある投稿の中から、素敵な写真を紹介します！

町公式 SNS はコチラ！
最新情報発信中！



Facebook
@town.inagawa



Instagram
@inagawa_official



よしもとのお笑い バラエティショー & 吉本新喜劇

12月14日(日)
14:00 ~ (開場= 13:15)
in イナホール



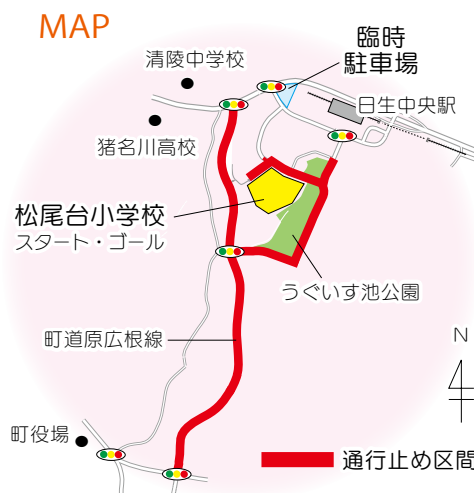
¥ 前売り = 2,600 円、当日 = 3,000 円
※全席指定、3 歳以上有料
他 販売 = 文化体育館ほか
問 文化体育館 (☎ 766 - 7400)



▲詳細はコチラ

彫刻の道マラソン大会 交通規制にご協力を

12月14日(日)9:00 ~ 13:00 の間、松尾台周辺～町道原広根線の大会コースの通行止めを行います(通行止め区間には、規制看板を設置)。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
問 同大会事務局(地域交流課内、☎ 766 - 8783)



日 とき 所 ところ 内 内容 講 講師 対 対象
定 定員 ¥ 料金 他 その他 申 申込 問 問合せ



12月6日 (SAT)
13:00 ~ 21:00
日生中央駅前 人の広場

町の大使らが「星」をテーマに
スペシャルトーク



焚火で、サウナ(服のままOK)で、ポカポカ
食べて、笑って、楽しもう!!



町ふるさと名誉 PR 大使 アキナ
秋山 賢太さん・山名 文和さん

肉 H★1 グランプリ?! (7 店舗参戦→チケット購入→投票→猪名川産新米が当たるかも)、アキナとじゃんけん大会、星空観望会、音楽ライブ(町親善大使 多田 駿介さんのマリンバ演奏ほか)、ワークショップなど
問 町観光協会(地域交流課内、☎ 767 - 6253)



▲ホームページ



▲Instagram

猪名川町ふるさと名誉 PR 大使
お笑いコンビ「アキナ」が

Instagram で

猪名川町を PR しています!



猪名川町の
インスタを
フォローしてね

